油谷地区の田上浄水場が竣工

場の竣工式が行われ、 ら約70人が参加しました。 番目の浄水場となる田上浄水11月27日火、油谷地区で2 関係者

門の話題

油谷全域に供給する施設とし 式により清浄な水道水に変え て整備されました。 ら取水した水を、急速ろ過方 主要な水源である田上水源か 田上浄水場は、油谷地区の 式典では

ろ過装置、濁度計などの説明 校の児童による施設見学が行 心にメモを取っていました。 を職員から聞き、安心安全な た。式典終了後は、油谷小学 浄水場は通水を開始しまし 小学校の児童らの手により稼 田上水源の取水方法や 熱

が企画したもので、

住民約60

白潟地区まちづくり協議会 点灯式が行われました。

トボト

・ルツリ・

ーが完成

みすゞ公園に

人が昨年春から集めたペット

点灯されます。

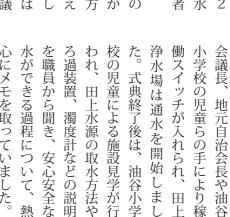
さとうきびの切り口をなめて甘さを実感

園児がさとうきび収穫体験

このツリ

ーは1月15日火まで

かけて制作にあたりました。 ボトルを珍個使用し、2カ月



大西市長をはじめ、



▲油谷小学校の児童が施設内部を見学



田上浄水場竣工



さとうきびの収穫体験を行いの園児とその保護者ら34人が

12月1日(土)

みのり保育園

▲スイッチが入れられ、通水が開始

とうきびを保護者と一緒に収

圧搾機に入れて搾汁。

園児らは背丈の3倍近いさ

最後は、

搾汁を5時間煮詰め

て食べました。

てつくった黒蜜をパンに塗っ



油谷こどもミュージカル第17回定期公演

子どもたちの歌と踊りに喝采

さまざまな情報を声でお届けします People

こだま会(音訳サークル/会長 田中和代

市の広報紙や議会だよりなど

ぞれが担当し、 に録音して利用者に届けていま の録音室や自宅でCDやテープ るこだま会。印刷物を会員それ 音訳して届ける活動を行ってい 内文書を、視覚障害者のために の印刷物や視覚障害者向けの案 社会福祉協議会

り方などに気を遣ったり、 かりやすく伝わるよう、 「聴いてくださる利用者にわ 間の取

> 強会も開催しているそうです。 ちんと伝えられるよう、 と会員のみなさん。利用者にき 講師を招いて音訳の勉 2カ月

緒に活動する仲間を募集してい やりがいを感じる瞬間を挙げて らえる時がうれしいですね」と お会いした時に声でわかっても メッセージをもらったり、 てもらえると嬉しいです」と参 くださった会員のみなさん。「一 「利用者からありがとうと 一人でも二人でも参加 直接



人間の子どもたちがサン ースを信じるようサン

場しました。 旅回りの一座の娘「カンナ」 午後の部あわせて約90人が来 る」の公演が行われ午前の部 ロースが生きていると信じる 今回の公演は、サンタク

> 団員5人を含む市内の小学校 団員が演じました。 「ダサンタ」の物語で、 タの王から命を受けたサンタ 4年生から高校生まで31人の

「サンタクロースは生きてい で油谷こどもミュージカル

昭和54年に発足、現在12人が在籍中。音 訳サービスのほか、年6回の勉強会を開催。 現在、会員や利用者を募集中(問い合わせ

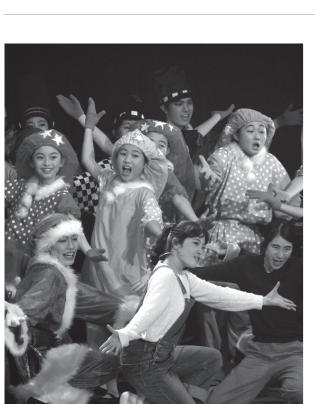
12月16日(三)、

ラポー

ルゆや

は社会福祉協議会 Tel 22-8294 まで)

揃ったダンスや伸びやかで透 会場から割れんばかりの拍手 は魅了され、 き通った歌声に、 が送られて 公演では、一糸乱れぬ息の いました。 フィナー 訪れた観客 ・レでは



▲マイクに向かって広報紙などを読み上げ、録音します

▲生き生きとした表情で演じる油谷こどもミュージカルの団員

▲収穫したさとうきびを圧搾する園児ら

▲高さが約5メートルのツリー

みすゞ公園により親しみを

ボト

ル

ツ

IJ